

平成19年度の広報活動について

広島湾再生ロゴマークの決定

広島湾をイメージしたロゴマークの募集 (一般を対象に全国から募集)

募集期間:平成19年10月26日～平成20年1月10日

募集方法:中国地方整備局ホームページ、月刊「公募ガイド12月号」への掲載(全国より156作品の応募)



広島湾再生シンポジウム(2/27)の ロゴマーク発表式で選定作品を発表



広島湾再生ロゴマーク



作成意図: 広島湾の頭文字「ひ」をモチーフに、青く美しい海の波や泳ぎ回る魚の姿、喜ぶみんなの元気な笑顔や、再生への取り組みの力強さを描いた作品

作者からのメッセージ(新潟県 信貴 正明様):

この作品はこの広島湾再生への取り組みをみんなに広く知ってもらい、親しんでもらえるよう明るく、たのしく、元気なイメージで仕上げたものです。この作品が旗印となって広島湾の環境が美しく再生していくことを心から願っております。

**今後、広島湾再生に関連する取り組み、会議・広報活動や
パンフレット、チラシなど、様々な場面でロゴマークを使用**

広島湾再生シンポジウムの開催

シンポジウムの開催概要

開催日時 平成20年2月27日(水) 14:00～17:00

開催場所 広島YMCAホール(入場無料)

プログラム

1. 基調報告・・・「広島湾再生行動計画」について
藤田 武彦氏(国土交通省中国地方整備局長)
2. 広島湾再生ロゴマーク発表式
3. トークセッション

コーディネーター

岡田 光正氏(広島大学大学院工学研究科教授／広島湾再生推進会議アドバイザー)

プレゼンター

川崎 健氏(地御前漁業協同組合)
中村 成朗氏(広島湾ベイエリア・海生都市圏研究協議会運営委員長)
原田 優子氏(学校法人原田学園広島酔心調理師専門学校校長)
平田 靖氏(広島県立総合技術研究所水産海洋技術センター
副主任研究員)
山田 知子氏(比治山大学現代文化学部地域文化政策学科准教授)

広島湾のかきまつりとの連携

2008年 広島湾のかきまつりマップ

かきまつりに行ってみませんか。

かきまつり(1月～2月)の会場で、広島湾のかきまつりマップとシンポジウム案内チラシを配布



基調報告
(中国地方整備局
藤田局長)

トークセッション第1部
(プレゼンターによる
事例紹介)



トークセッション第2部(意見交換)



当日は約300人が参加

新聞報道状況(広島湾再生シンポジウム)

(平成20年2月28日 中国新聞 朝刊)



広島湾の保全策について意見を交わすパネリスト

広島湾 知識深めて

中区で
シンポ 干潟再生など紹介

広島湾の保全と再生をテーマにしたシンポジウムが二十七日、広島市中区の広島YMCAであり、市民ら約三百人が身近な海を守る方策について理解を深めた。

中国地方整備局の藤田武彦局長が基調講演。広島湾内の干潟がこの五十年間で約40%減少し、湾岸への観光客も減っている現状を説明し、干潟の再生や野鳥園の整備など、広島湾の再生や魅力アップに向けた行動計画

を紹介した。

続くパネル討論には、カキ養殖を続ける地御前漁協(廿日市市)の川崎健さん(46)や、地元料理専門学校の校長ら七人の懸念とともに、小魚料理などが盛り込まれた。比治山の山田知子准教授は「海の知識を深める『広島湾学』という学問があってもいい」と提案した。

シンポは、中国地方整備局などが一昨年つくった広島湾再生推進会議が昨年に続いて開いた。

(林淳一郎)

(平成20年3月6日 毎日新聞)

環境再生への努力必要

広島湾再生プロジェクト



良質なカキの養殖には太田川の水質向上が欠かせない
—江田島市沖美町で

「森・川・海の健やかな繋がりを活かし、豊かな広島湾を保全・再生する」。国が主導する「広島湾再生プロジェクト」は、水源から海までの連続性を重視した施策の展開を目指す。2月27日(中区)であった同プロジェクトのシンポジウムでも、それを意識した発言が相次いだ。

埋め立てなどで瀬戸内海の自然は大きく損なわれた。75年以降だけで約820haの干潟が消えた。それだけでなく、海に力がなくなってきたという。地御前漁協(廿日市市)の川崎健さんは「プランクトンの減少が著しい。カキが生きた

水物語

◎ 59 ◎

表情をしていない」。太田川からの豊かな栄養分が、広島湾の海の幸をはぐくんでいた。それに異変が起きているのか。県立総合技術研究所水産海洋技術センターの平田靖・副主任研究員は「海だけの研究では糸口がつかめない。流域全体の物質循環を研究しなければならない」と話した。

太田川を傷めつけた結果は、私たちの食卓に跳ね返ってくる。環境再生への努力は、他人任せにしてはい

【宇城昇】

広報活動の実施

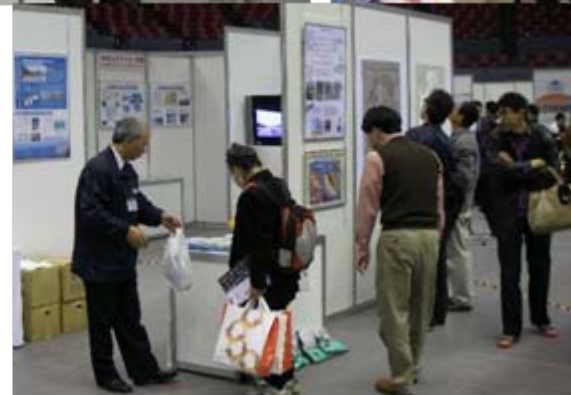
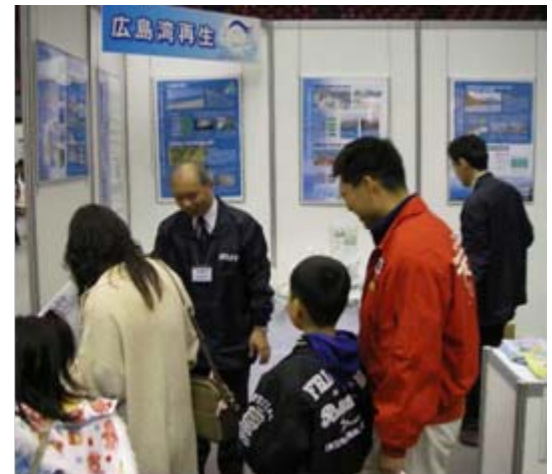
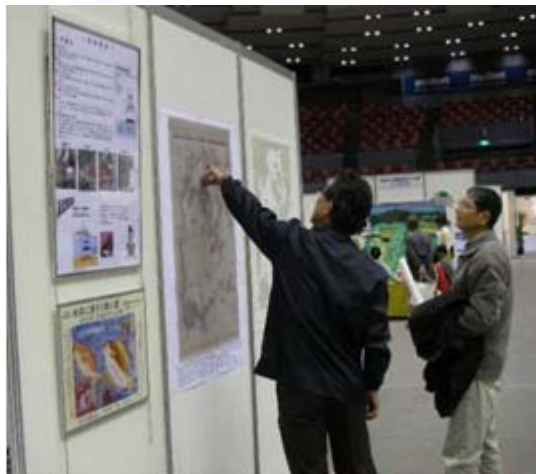
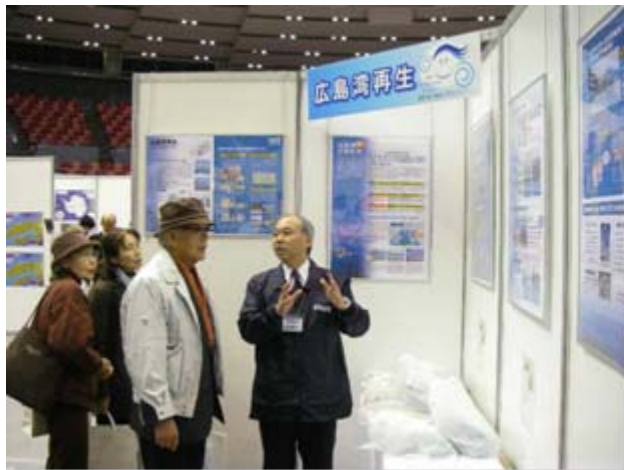
第20回みる・きく・ふれる国土建設フェア2007での 広島湾再生ブースの出展

開催概要

開催日: 平成19年11月30日～12月1日

場 所: 広島グリーンアリーナ

来場者: 2日間で延べ13,000人



広報活動の実施

広島湾再生行動計画パンフレットの作成・配布



シンポジウムや各種の広報活動等で配布